発行：人づくり21世紀委員会　〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下る骨屋之町549（元生祥小学校内）　TEL 075-251-0456　FAX 075-251-0449　平成27年(2015年)12月

子どもたちのために、今何ができるのか？共に考え、行動する市民ネットワーク

人づくりニュース

2015 No.55

URL http://www.hito21-kyoto.jp/

京都はぐくみ憲章
～子どもを共に育む京都市民憲章～

わたくしたちは、
1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆（きずな）を大切にします。
1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
1 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の職場づくりを優先します。
（平成19年2月5日制定、3月13日憲章推進の市会決議）

みんなで広げよう 子どもたちの「み・ま・も・り」

成長とともに行動範囲が広がるわが子。今の世の中、親の目が届かないところでの子どもの様子に不安や心配は尽きません。

そこで大切なのが「地域」です。子どもたちへの声かけや見守り、まずは日々の暮らしの中でできることから広げませんか？例えば、近所の子に気軽にあいさつすることも見守りの第一歩です。あまり難しく考えず、隣近所の子どもから「あのおっちゃん」「あのおばちゃん」と思われるだけでOK。「私にできること」を少しずつ。そんな大人が増えることで、地域全体での見守りへと広がるのですから！

「あいさつがないと言われてショック！」

新家忠弘 氏
人づくり21 世紀委員会 幹事長

私も朝の校門であいさつ運動をしています。ところがあるアンケートで、「目が合ったのにあいさつがなかった」との声。子どもたちがたくさんいる中で行き届いていなかった子がいたようです。正直ショックでしたが、あいさつは一人ひとりにしっかり伝える気持ちが大切なんだと改めて気づきました。子どもは親や大人が見ていないと感じると、やっぱり不安なんですね。皆さんも、「見ているよ」という気持ちを伝えてあげてください。

イラスト：米光マサヒコ

はぐくみ 川柳 大募集!!

子育てに関する、日常のちょっと笑える出来事の川柳を募集します！
応募作品の中から「はぐくみ大賞」1名 と 「優秀賞」2名 を決定し、「はぐくみ大賞」「優秀賞」の川柳は人づくりニュース56号で紹介します。

テーマ
子育て「あ、しまった！」話

受賞者に進呈！
「はぐくみ大賞」 図書カード3000円
「 優秀賞 」 図書カード1000円

応募方法 はがき、またはEメールに、①川柳作品（1人5作品まで）、②氏名（ペンネーム希望の場合はペンネームも）、③〒・住所、④お子さんの年齢をご記入のうえ、裏面の事務局「はぐくみ川柳係」までご応募ください。

応募締切 平成28年1月29日（金）

*応募作品は未発表のものに限ります。*応募作品は返却しません。
*今号の読者プレゼント応募と重複しても構いません。

※応募にかかった費用は負担しません。※応募いただいた川柳は人づくり21世紀委員会（京都市教育委員会）や京都はぐくみ憲章の広報・啓発に使用します。

読者プレゼント！

「人づくりニュース」の感想、今後取り上げてほしいテーマなどを事務局までどしどしお寄せください。
読者の声として紙面で紹介させていただく場合もあります。

応募者の中から抽選で30名の方に
「市バス・京都バス一日乗車券カード」プレゼント（500円）

【応募方法】住所、氏名、お子さんの年齢をご記入のうえ、はがき、もしくはEメールで裏面の事務局まで。
【応募締切】平成28年 1月29日（金） ※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

この印刷物が不要になれば「はがみ」として古紙回収等へ！

読者の声 ● ［前号1面］夏休みの経験は大切だと改めて感じました。今年の夏は、見守りながら少しずつ子ども自身に任せてみようかなと思いました。

裏面の講演録「いじめとは何か？」もご覧ください